

# きこえとことばの教室ってこんなところです

## 【どんな心配があって通っているの?】

### 発音が気になります

「さかな」を「しゃかな」、「きりん」を「ちりん」と言ったり、全体が曖昧だったり、声が鼻にぬけたりします。

### 話しにくそうです

「ボ・ボ・ボク…」と言葉の出だしを繰り返したり、「あーのね」と音を引き伸ばしたり、「…が・がっこうでね」とつまって言葉が出にくかったりします。

### 言葉が遅いのかなあ

言葉の数が少ない、言いたいことがうまく表現できないようです。

### 話すことに自信がなさそうです

人と話すとき、言いたいことがすぐに言葉で言い表せません。外で話そうとしません。

### 文字の読み書きが苦手です

ひらがな・カタカナ・漢字が覚えにくいようです。正しい表記で書けなかったりします。  
例) そうじ→そじ いぬ→いぬ

### 言葉のやり取りが苦手です

相手の話す内容や意図がつかめなかったり、周りの状況がつかめなくて会話に入れなかったりします。

### 聞こえにくそうです

音や言葉が聞こえにくそうです。テレビの音を大きくしたり、聞き返しが多かったりします。

### 補聴器をつけています

補聴器をつけて、日常生活を過ごしています。言葉の発達も心配です。

## 【どんな教室なの?】

聞こえや言葉について心配があるため、学習や生活で困っているお子さんに支援の手だてを考え、指導を行っています。

## 【いつでも相談できるの?】

相談は随時行っています。お子さんと保護者の方と一度お会いして、指導の必要性等を相談します。相談だけでもお気軽にどうぞ。

### 【通うことになったら…】

- ♡ 一人一人のお子さんの状態に合わせて、指導内容を考えます。
- ♡ お子さんとのより良い関わり方について保護者の方と相談します。
- ♡ 在籍学校と連絡を取り合いながら進めます。
- ♡ 学級での配慮についても相談します。



### 【どんな指導をするのですか？】

- ♡ 一対一の個別指導が中心です。必要に応じて、目的別に小グループ指導も行います。
- ♡ 話をするのが楽しいという気持ちを育てます。
- ♡ 自信をもって伸び伸びと話せるようにします。
- ♡ 聞こえの状態を詳しく確かめ、補聴器が必要なお子さんには、使いこなせるように練習します。
- ♡ 音を聞き分けたり、言葉や文を聞き取ったりする力を伸ばします。
- ♡ 正しい発音で話せるようにします。
- ♡ お子さんに合った方法を見付けて、文字の読み書きができるようにします。
- ♡ 正しい文で話したり、書いたりする力を伸ばします。
- ♡ 文章を読んで理解する力を伸ばします。
- ♡ 相手の話す意図をよく考え、うまくやり取りができるようにします。
- ♡ お子さんが自分の聞こえや言葉について理解し、前向きな気持ちをもてるよう、発達段階に応じて指導します。

### 【家庭で気を付けることはありますか？】

- ♡ お子さんの話を最後までよく聞いてあげましょう。お子さんが、“伝わった”と実感できることが大切です。
- ♡ お子さんの話し方を注意したり、まねしたりしないようにしましょう。話すことへの自信を失わせないようにしましょう。
- ♡ 身近な大人の話がお話のモデルになります。丁寧に分かりやすく話をしてあげましょう。うまく受け答えができなくても、聞いていることが力になります。
- ♡ 一緒に楽しいことをたくさん経験しましょう。共感したことを言葉にしてみましょう。

✿ 気持ちの伝え合いが、コミュニケーションの基本です。

